

## 研修会報告

研修会名：「第1回宮臨技ベーシックセミナー」

テーマ：スキルアップ！対人業務

日時：平成28年12月10日（土）14：00～17：10（受付13:30～）

場所：仙台市急患センター 2階ホール

参加費：会員500円非会員1,500円

日臨技生涯教育認定：基礎20点

参加者 会員15名、実務委員6名、合計21名

### 内容

- ① 「臨床検査技師が取得できる認定資格」  
大崎市民病院大柳政一（宮臨技副会長）
- ② 「採血は検体検査の入り口・採血室は病院の顔」  
東北大学病院鈴木宏（宮臨技理事）
- ③ 「生理検査室のリスクマネジメント 検査中に心・血管イベントが起きたらどうしますか？」  
宮城県立循環器・呼吸器病センター石川和浩（宮臨技理事）

### 総括

当初4演題を予定していたが、佐藤副会長が急病のため3演題とし、鈴木理事の採血演題を30分延長して頂き対応した。

今回の研修会は新規採用者を対象とし、対人業務に関する安全管理を中心に演題を組んだが、会員への周知（特に各施設管理者への周知：新人への参加誘導、声掛け）不足のため、

当初の目的の達成が弱い印象がある。

研修内容はすばらしく（特に採血演題）、また佐藤副会長の講演も未発表なので、今後なんらかの機会があれば（例えばweb、書面など）反復して会員に伝達していきたいと考える。

文責 学術部副部長 石川和浩